

第 63 回技能五輪全国大会「左官」職種 競技課題

次の注意事項および仕様に従って、課題を制作しなさい。

はじめに

技術概要に準拠するため、左官職種競技はモジュール化されており、3つのモジュールが含まれています。
各モジュールは個別に評価されるため、各モジュール終了時には完全に作業終了した状態にして下さい。
あるモジュールでミスがあっても、別のモジュールでポイントが失われることはありません。

- ・第 63 回競技課題では、一部の寸法を競技 1 日目に変更いたします。
- ・各部の位置を示す非公表寸法は、競技 1 日目の課題説明の際、実施図面を配布する形で公表します。
- ・原則として、受付時間内（競技 1 日目,2 日目共）に競技選手本人が受付を行うことができなかった場合は、採点対象外とすることがあります。

1. 競技時間

標準時間 9 時間 30 分 ※休息时间含まれず

・モジュール 1 = 6 時間 20 分 打切時間 6 時間 30 分

・モジュール 2 = 50 分 打切時間 50 分

・モジュール 3 = 2 時間 20 分 打切時間 2 時間 30 分

2. 仕 様（モジュール別、作業内容および指示事項）

別紙 1.2 のとおり

別紙 1

仕様（モジュール別、作業内容と説明）

モジュール 1

競技日：1 日目「10 月 18 日（土）」

競技時間：6 時間 20 分（8:50~12:00）（13:00~16:30）（午前、午後共に休憩時間を各 10 分間取ること）

作業内容：・各種墨出し

- ・ふかし壁部の軽量鉄骨加工・組み立て、石膏ボード加工・取り付け
- ・モールディング A 引き型鉄板加工、モールディング A・B 制作（石膏置引き）
- ・モールディング A(外周部)およびモールディング B の切断・加工・取り付け・補修
- ・ふかし壁部（左上壁）の中塗り
- ・ふかし壁部（右下壁）および左上角部のパテ仕上げ
- ・厚塗り部（左下壁）の下端定木取付け、下塗り
- ・薄塗り部の下塗り

作業説明：・中心墨、陸墨は各自で出す。陸墨は課題中心部の床から 1,000 mm 上がりの位置を基準とする。

- ・ふかし壁制作に必要な墨（軽量鉄骨取付け墨、中塗り墨）およびモールディング A（外周部）・モールディング B の取付け墨は、中心墨、陸墨から追い出す。
- ・モールディング A（外周部）の接合部の取付け墨を出す。
- ・ふかし壁部は、軽量鉄骨（ランナー、スタッド）を組み立て、石膏ボードを取り付ける。
- ・軽量鉄骨に石膏ボードを止めるビスの間隔は、200 mm 以内とする。
- ・モールディング A の引き型は、方眼紙と鉄板を用いて制作後、持参した木型に取り付けて完成させる。B の引き型は、完成したものを持参してよい。
- ・モールディング A・B は、焼石膏を用いて置引きで制作する。
- ・置引きの下地に使用する支給材の発泡スチロール(1,820×910×10)が必要な場合は使用してもよい（持ち込み不可）。
- ・仕上がったモールディング A（外周部）および B は、切断加工し取り付ける。接合部と切断小口は補修する。
- ・張り付けたモールディングと壁の間は、正面・側面共にすき間なく仕上げる。
- ・石膏ボードのジョイント部および出隅部の石膏露出部は、アクリル系プライマーの原液を塗布する。
- ・石膏ボードのジョイント部およびふかし壁部（左上壁）の出隅部は、ジョイントテープを貼る（使用するジョイントテープは各自持参）。
- ・ふかし壁（右下壁）の出隅部はコーナーテープを貼り、パテ仕上げをする。
- ・パテ部は、パテ材を塗り付けた後に、サンドペーパー~~を掛けて~~または金鋺で平らに仕上げる。
- ・厚塗り部（左下壁）の左側の端部は、規定の寸法で下端定木を取り付ける。また、下塗りは下塗り材を塗り付けた後に刷毛を引く。
- ・ふかし壁部（左上壁）の中塗りは、下こすりをして 2 回塗りを基準とする。また、ムラのないように丁寧に塗り付け、金鋺で押え平らにする。なお、出隅部分は検定定木を使用して中塗りを行い、面引き鋺（4.5mm 角面）で面取りをする。
- ・薄塗り部の下塗りは、中心墨、陸墨の交点が残るように残して、下塗り材を塗る。
- ・置引きの引き型は、1 日目の作業終了後、すべて提出する。

別紙 2

モジュール 2

本モジュールは、スピード競技となる。

競技日：2 日目「10 月 19 日（日）」

競技時間： 50 分（8:50~9:40）

作業内容：・モールディング A（額縁部）の墨出し・切断・加工・取付け・補修

作業説明：・モールディング A（額縁部）の取付け墨を中心墨、陸墨の交点から追い出す。

- ・仕上がったモールディングを切断加工し、墨に合わせて取付ける。接合部と切断小口は、補修する。
- ・張り付けたモールディングと壁の間は、すき間なく仕上げる。
- ・モジュール 2 は、標準時間で終了する。

モジュール 3

競技日：2 日目「10 月 19 日（日）」

競技時間：2 時間 20 分（9:50~12:10）

作業内容：・厚塗り部（左上壁）の上塗り

- ・厚塗り部（左下壁）のちり塗りおよび上塗り
- ・薄塗り部の上塗り
- ・自由課題仕上げ

作業説明：・厚塗り部（左上壁）の上塗り前に、エチレン酢酸ビニル系の吸水調整材を希釈して塗布する。上塗り材を 2 回塗りし、金鋺押さえ仕上げとする。なお、出隅部分は検定定木を使用して上塗りを行い、面引き鋺（4.5mm 角面）で面取りをする。

- ・厚塗り部（左下壁）は、ちり塗りの墨出しを行った後、ちり鋺を使用してちり塗り材を下こすりし、墨に合わせて塗り幅を揃え 2 回塗りとする。上塗りは、上塗り材を 2 回塗りし切り返し仕上げとする。
- ・モールディング A（額縁部）の内側は自由課題とし、各自持参した左官材料で仕上げる。なお、あらかじめ制作したものは持参不可とする。
- ・薄塗り部は、上塗り材を 2 回塗りし、撫で切り仕上げとする。